

令和6年4月 市長への投書箱 投書内容と回答(投書者が公開を希望した案件のみ)

受付日	令和6年4月1日	担当所属	市民協働推進課
受付場所	メール		
件名	移住促進について		
投書内容	<p>移住相談会セミナー参加の予算が削減されたが、移住相談セミナーは、希望者が移住への一歩を踏み出す重要な機会である。支援金を出すだけでなく、どれだけ寄り添った支援ができるのかを考える必要がある。</p>		
回答の要約	<p>本市では、加速する少子高齢化や若者世帯の市外流出による人口減少に歯止めをかけるため、移住者住宅支援事業や移住支援金など、市外からの移住者や若者定住者への様々な支援を実施してきました。人口も社会増の傾向が見られ、移住促進という観点では一定の効果があったと考えております。</p> <p>また、令和6年度より、東京圏の学校へ進学する若者に対して通学費用を補助する「定住促進県外学生応援事業」や、群馬県が実施する就職活動に要する交通費を補助する「地方就職支援金」を新たに実施しており、若者の定住を更に促進してまいります。</p> <p>御意見をいただきました、支援セミナーについては、今年度の参加は見送りましたが、別の方法により、移住を希望する方の声を直接聞き支援する機会について検討していきたいと考えております。</p>		

受付日	令和6年4月3日	担当所属	観光課
受付場所	メール		
件名	有料駐車場の増設(伊香保)について		
投書内容	<p>伊香保を車で訪れたが市営駐車場が満車であったため、旅館の専用駐車場に止めたところ、関係者以外の駐車を注意され、気分を害したため散策を諦めた。</p> <p>今後、多くの車が利用できるよう、駐車場の整備を検討してほしい。</p>		
回答の要約	<p>伊香保地区の市営駐車場は、大型連休や紅葉時期の観光シーズンの限られた時期において、満車になることがあります。駐車場不足が常態化しているわけではないこと、また、用地の確保が難しいことから、当面は整備を行う計画はございません。</p> <p>しかしながら、新型コロナウイルスの影響により、個人の旅行者が増加しており、自家用車での来訪が多くなっておりますので、将来的に利用状況を精査しながら検討してまいりたいと考えます。</p>		

受付日	令和6年4月9日	担当所属	こども支援課
受付場所	メール		
件名	子育て支援への不満について		
投書内容	<p>(1) 来年3月に子供が保育園を卒園予定で、卒園式の翌日から入学式までの保育について、こども支援課に確認したところ、預かれるのは1時間700円の費用がかかるファミリー・サポート・センターのみとの説明を受けた。 年度末までは保育園、4月1日以降は放課後児童クラブ等で預けられるように、検討して欲しい。</p> <p>(2) 就学前後における給食費の負担について、3～5歳児の間、給食費が発生することに納得できない。子育て支援の一環として小学校では給食費は実費負担がないことと矛盾していると感じているので、改善して欲しい。</p>		
回答の要約	<p>(1) お子様は卒園してから、小学校に入学するまでの間(約2週間)の預け先につきまして、3月31日までの保育については、保育所の責務となっており、希望保育という形でお子様をお預かりいたします。 また、4月1日以降につきましては、「しぶかわファミリー・サポート・センター」に加え、入所が確定した放課後児童クラブに4月1日から預けることが可能になります。就学時健診の際に資料を配付しますので、その際にご確認をお願いします。</p> <p>(2) 給食費の負担の現状についてですが、市では平成29年度から県内の他市に先立ち、子育て支援施策の1つとして学校給食を無償としています。 未就学児の給食費(副食費及び主食費)については、3歳未満の場合は、令和元年10月から国の負担に加え、市が負担することにより全て無償としています。 しかしながら、3から5歳児の給食費については、副食費は、世帯のお子様の人数に応じて国や市が負担する場合がありますが、該当しない場合には、ご負担いただいております。 いただいた御意見については、今後の子育て支援施策を検討する中で、総合的に判断してまいりたいと考えます。</p>		

受付日	令和6年4月18日	担当所属	観光課 交通政策課
受付場所	メール		
件名	JR吾妻線の活性化と観光振興について		
投書内容	<p>(1)JR東日本がJR吾妻線(長野原草津口・大前間)沿線地域の在り方の協議を申し入れたことについて、市長は協議に参加し、どのような意見を述べるのか。</p> <p>(2)観光地の様子を放映する定点カメラの設置要望には、費用対効果を考慮し電気料などを徴収せずに協力すべきだ。また、伊香保ハイアンフェスティバルの客席からのステージの輝度が低いのもっと高くするべきではないか。</p>		
回答の要約	<p>(1)JR吾妻線について JR東日本が申し入れを行った当該協議については、群馬県、長野原町、嬭恋村に対して行われたものであるため、本市は当該協議会に加わっておりません。 なお、本市及び吾妻地域の自治体で組織している渋川・吾妻地域在来線活性化協議会においては、昨年度誘客を図るイベントの実施を行いました。今年度も温泉など地域の資源を生かした事業企画の検討も視野に、引き続き、吾妻線の活性化に係る取組を行っていく予定です。</p> <p>(2)観光振興について(ライブカメラ・ハイアンフェスティバル) 定点カメラの設置については、令和3年度にNHKからの申し出があり、伊保温泉石段街延伸部への設置協力を行い、テレビ中継用天気カメラとして使用された例があります。今後も要望や依頼の事案に沿いながら、法令を遵守し、対応を行ってまいります。 また、伊香保ハイアンフェスティバルの照明を含めたステージ上の演出については、メリーモナークショー出演ハラウ(チーム)やハワイメリーモナーク実行委員会関係者に確認を行いながら対応しております。フェスティバル終了直後にも会議を開催し、次回開催に向けたアドバイスをいただき、より良いショーとすべく改善に取り組んでおります。 いただいた御意見については、伊香保ハイアンフェスティバル実行委員会と共有のうえ、検討してまいります。</p>		

受付日	令和6年4月23日	担当所属	スポーツ課
受付場所	本庁舎		
件名	子持社会体育館ランニングコースの照明について		
投書内容	子持社会体育館ランニングコースのトレーニング室付近(ランニングコース東側)がやや暗く感じる。高齢者のつまづき防止等のために明るくしてほしい。		
回答の要約	<p>子持社会体育館ランニングコースの照明は、午後5時頃に点灯をしておりますが、日中にアリーナの利用が無く、フロア照明が点灯していない時は、やや暗い状態となっておりました。</p> <p>いただいた御意見を踏まえて、ランニングコースとトレーニング室の利用者がいる際は、コース東側及びトレーニング室の照明を点灯し、利用者の安全確保を図ってまいります。</p>		